

# GINZA 2020 NEWS LETTER

# 12

2020.09.30

「全銀座会 G2020(GINZA2020)」は、2020 年東京五輪大会の開催決定を受け、将来に向けて銀座がオリジナリティのある魅力的な街であり続けるため、銀座というブランドロイヤリティの確立と強化を目指し、全銀座会の各構成組織や各委員会に関わる横断的な組織として、2014 年から活動するプロジェクトです。

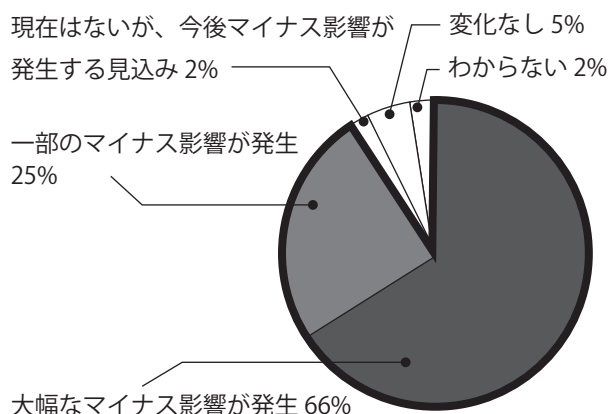
新型コロナウイルスの感染拡大は、全銀座会会員各社の事業活動に多大なる影響をおよぼしています。この前例のない事態を乗り越えるために、銀座としての危機管理や社会貢献のあり方を考え、会員の皆様のサポートに取り組んでいこうと、G2020 では全銀座会会員を対象にアンケートを実施しました。現在会員の皆様がどのようなことに困っているのか、また個別・有志などで動いていることなどを把握し、街としてどのようなアクションを起こしていくべきか、行政への提言や全銀座会の取組みに活かしていくための基礎資料としていきます。

《調査期間》2020年7月29日～8月20日 《調査対象者》全銀座会 全会員 《回答数》247件

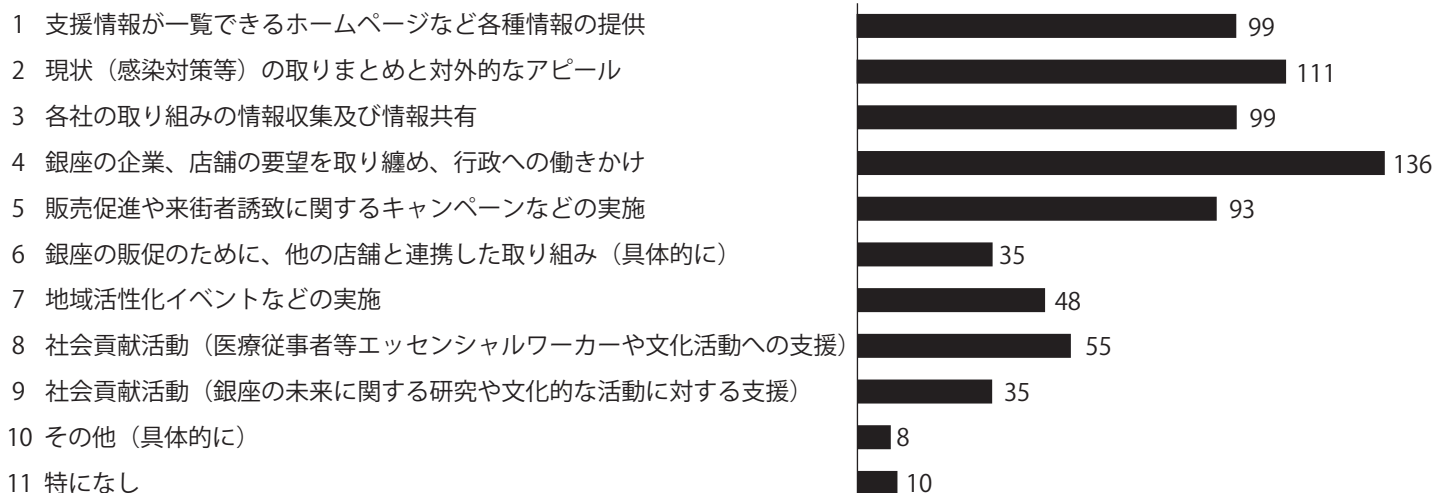
## アンケート結果

- 前年同月比の業績に全体の91%でマイナス影響が発生。
- 売上の減少の主要因は80%が「国内消費者への売上減少」、「インバウンド需要の減少」と回答。
- 政府や自治体の支援策、「雇用調整助成金」及び「持続化給付金」が50%超、複数の支援策を利用している回答者も多数。一方、条件に当てはまらないなどの理由で支援策の利用に関し「特になし」という回答も25%あった。
- 事業面の対策として「公的支援の活用・情報収集」、「既存商品・サービスの提供方法の見直し」などの回答が50%超。多くの回答者が事業面における対策を実施。
- コロナを理由とした「事業自体の休廃業」は8件。
- 全銀座会として取り組むべきアクションについて、50%超が「銀座の企業、店舗の要望を取りまとめ、行政への働きかけ」を期待。情報発信、販促のキャンペーン実施の割合も高い。

設問1：【銀座店のみ】前年同月比（2020年4月以降現在まで）の業績への影響はありますか。



設問8：（複数回答可）全銀座会として（街として）取り組むべきアクションについて、何が必要だと思いますか？（件）



《今後はアンケート結果をさらに分析し、G2020として取り組むべきアクションを検討していきます。》

【発行】 全銀座会 G2020 事務局 TEL & FAX : 03-3561-0960 / E-MAIL : g2020@ginza.jp  
〒104-0061 東京都中央区銀座4-6-1 三和ビル3F

●メール配信をご希望の方はお知らせください●このNewsLetterは、全銀座会会員、銀座街づくり会議関係者の方々にお送りしています●本誌の内容を、許可なく無断で複写・複製および転用・転載することを禁じます●